※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力で上書きして下さい。 (一財) 全国地域情報化推進協会 御中 報告日 2021年8月17日 派遣決定番号 地域情報化アドバイザー制度活用報告書(3日目) 地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。 記 1. 申請団体情報 1-1. 申請団体 特定非営利活動法人eワーカーズ鹿児島 団体名 紙屋久美子 代表者名 担当者部署 0995-73-3669 なし 連絡先電話番号 担当者役職 理事長 担当者氏名 紙屋久美子 連絡先E-mail 住所 899-5117 鹿児島県霧島市隼人町見次254番地 1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力) 団体名 鹿児島市 |連絡先部署 観光プロモーション課 担当者氏名 大久保 優子 099-216-1510 連絡先E-mail |連絡先電話番号 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望 支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。 アドバイザー 織田 友理子 大変よい 評価 当初、13日午前中に支援を受ける予定でしたが、アドバイザーの体調不良により中止。 上記評価の理 14日鹿児島空港での支援に変更になりました。出発前に時間をとっていただき、今後についての具体的なアドバイスを受ける 由(どのよう ことができました。 なところがよ かったか等詳 細(こ) 2023年国体までの準備として、次年度しっかりとした情報発信のために、再度Welogイベントを希望します。 アドバイザー への要望事項 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績 内休憩時間(分) 活動時間(分) 派遣日 開始時刻 終了時刻 2021年8月14日 12時00分 13時00分 3-1. 活動 60 3-2.会場名 鹿児島空港 最寄駅 国分駅 派遣場所 所在地 霧島市溝辺町麓822 最寄駅からの交通手段 福祉タクシー 支援・助言(実地) 派遣形態 4.報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可 掲載許可 ○掲載可 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果 5-1. 支援を受けた対象者 属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】 人数 特定非営利活動法人eワーカーズ鹿児島スタッフ 2 人 5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果 セミナー受講者のアフターフォローの仕方 事業の課題・問題点 次年度以降の継続について (具体的にご記入下さい) 情報発信の具体的な仕方がわからない セミナーを受講された方が、成果を出せるようにする。 支援により目指す成果 単年度事業ではなく、2023年国体までに、成果を積み上げていく。 (具体的にご記入下さい) みんなが必要としている情報を一本化して発信していく。 2023年国体を一つの目標にした場合、次年度まである程度具体的な情報発信が必要。 アドバイザーに支援を受けた内容 心のバリアフリーの認定を進め、事業者の理解を深めること。 (具体的にご記入下さい) 今年度事業で、不足している情報発信(紙ベースでの発信と動線での発信)を次年度実施する。 支援を受け改善又は解決された内容 心のバリアフリー認定について、普及推進活動を実施する。 (具体的にご記入下さい)

最も当てはまるものをリストより選択下さい。

講演のアンケートは、2日目に添付済

最も当てはまるものリストより選択下さい

アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。

次年度予算化について

⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない

②次年度に予算化を図り推進する

講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果

についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)

具体的な成果物

改善又は解決されなかった内容

(具体的にご記入ください)

アンケートの内容と分析結果

持ち越しとなった内容

5-3. 今後の計画

事業の最終的な目指す姿

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

